

■株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
公告の方法	電子公告 当社ホームページ（下記URL）に掲載 http://www.jti.co.jp/ ※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載
株主名簿管理人 同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-232-711 （受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00）
お問い合わせ先 郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
同取次所	住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各用紙及び株式の相続手続 依頼書のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル（0120-244-479） で24時間承っておりますので、ご利用ください。
各種手続用紙のご請求	

■株主優待商品発送のご案内

株主の皆様へ、6月末にお届けいたしました株主優待商品（飲料製品
詰め合せセット及び「新潟魚沼産コシヒカリごはん」）につきまして、
まだお手元に届かない株主様がいらっしゃいましたら、お手数ですが、
下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

JT株主優待事務局

（商品発送代行：株式会社ジェイティクリエイティブサービス）
フリーダイヤル 0120-791-187
（受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00）

なお、株主優待商品につきましては、株主名簿に記載されております
ご住所あてにお届けいたしております。
引越し等により、ご住所に変更があった場合には、当社の株主名簿管
理人であります三菱UFJ信託銀行又は、お取引の証券会社等へ速やか
にお届出をお願いいたします。
（住所変更のお手続きにつきましては、21ページをご参照ください。）

日本たばこ産業株式会社

〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル
電話：03-3582-3111
<http://www.jti.co.jp/>

Welcome to the Delight World Vol.22



業績報告書

CONTENTS

2009年3月期(2008年度)第1四半期決算のご報告

この人に煙草あり。／徳川 夢声

特集

●国内たばこ事業本部長インタビュー

「CSR報告書2008」を発行しました

JTイベント情報

株主様アンケート結果のご報告

植林／森林保全活動

ニュース掲示板

JT商品のご案内

●ルーツ「アロマブラックホットブレンド」 リニューアル

●「辻利」 好評発売中

●「麺屋匠さぬきうどん」 9月1日発売

●お弁当大人気! シリーズ「グラタンのせちキン」 9月1日発売

株式の諸手続きについて



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より当社の事業運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2009年3月期第1四半期決算は、海外たばこ事業の力強い売上成長とギャラハー社・加ト吉グループ等の連結により増収となり、EBITDA（営業利益＋減価償却費）及び営業利益が増益となりました。一方で為替差損等により経常利益・四半期純利益については減益となりました。決算時に公表したEBITDA（営業利益＋減価償却費）見込みは、前期を若干下回っていますが、これは到達すべき最低水準の目標であり、これを凌駕するべく努力してまいります。また、未成年者による喫煙を防止するため、当社はたばこ業界のリーダーとして、たばこ業界全体の課題である成人識別たばこ自動販売機の導入に取り組んでまいりました。パイロットエリアの鹿児島県・宮崎県での導入を経て、第1次エリア、第2次エリアと段階的に導入を拡大してきましたが、7月より全国稼働を実現することができました。引き続き成人識別ICカード「taspo（タスポ）」の普及促進に努めてまいります。

昨今、「増税によるたばこ1箱1,000円」との報道にあるような、たばこ税の大幅増税が議論されるなどしております。これは、不足する財源確保のために「取りやすいと

ころから取る」という安易な増税議論であり、当社はたばこ税の増税には断固反対いたします。

医薬事業につきましては、JTが創製した脂質代謝異常治療薬「JTT-705」およびエイズ治療薬「JTK-303」が、それぞれ導出先においてフェーズ3（医薬品開発の最終段階）に移行しております。一日でも早く承認取得・販売を実現し、この新薬を待ち望んでいる患者様にお届けすることができることを願っております。

食品事業につきましては、安全管理体制の大幅な強化を図っております。国内検査センターでの輸入冷凍食品の農薬検査の開始、外部専門家の当社顧問への招聘、原材料情報等の積極的な開示等、食の安全性の確立に取り組み、お客様に信頼していただける企業をめざしてまいります。

また、加工食品事業及び調味料事業を、7月に加ト吉を中心とした事業推進体制へ再編しました。今後、加ト吉との迅速な事業統合を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、当社の事業運営につきまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2008年8月
代表取締役社長

木村 宏

2009年3月期 第1四半期決算のご報告

2009年3月期第1四半期決算の概要

2009年3月期第1四半期決算は、表1をご覧ください。ただくとおり、売上高・営業利益・EBITDA（営業利益＋減価償却費）は増収・増益となったものの、経常利益・四半期純利益は減益となりました。

税抜売上高は、国内たばこ事業において、総需要の減少に伴う販売数量の減少等があったものの、海外たばこ事業における売上成長の継続に加え、ギャラハー社及び加ト吉グループの連結等により、前年同期比1,818億円増収の7,081億円となりました。

営業利益は、会計基準の変更に伴う海外たばこ事業におけるのれんの償却開始、国内たばこ事業における販売促進費の増加等があるもの

の、ギャラハー社を連結したことによる寄与がこれらを上回り、営業利益は前年同期比171億円増益の1,104億円となりました。

経常利益は、連結子会社のユーロ建社債等の期末評価において為替差損が発生したこと及びギャラハー社の連結に伴う支払利息の増加等から、前年同期比183億円減益の725億円となりました。

また、四半期純利益は、廃止社宅等の取壊し撤去費用を含む関連損失の発生、固定資産売却益の減少及び成人識別自販機導入費用の増加等により、前年同期比461億円減益の169億円となりました。

■表1 2009年3月期第1四半期決算

（単位：億円）

	2008年3月期第1四半期実績	2009年3月期第1四半期実績	増減
税込売上高	12,197	17,198	5,000
税抜売上高	5,262	7,081	1,818
EBITDA※	1,266	1,806	540
営業利益	933	1,104	171
経常利益	909	725	△ 183
四半期純利益	630	169	△ 461

※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費

各事業の概要

国内たばこ事業

国内たばこ事業については、販売数量の減少に加え、販売促進費の増加等により、減収・減益となりました。

なお、第1四半期のJT販売数量については、高齢化の進展等構造的な要因により総需要の減少傾向は継続していますが、コンビニエンスストアを中心とした対面販売を行う小売店が、「taspo（タスポ）」稼動開始後「taspo」を持たないお客様による購買が増えることを予測し、一時的に在庫を増加させたことにより、前年同期に対し6億本減少し、420億本、対前年1.5%の減

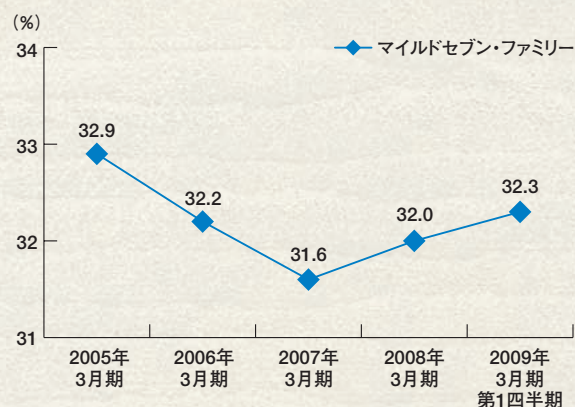
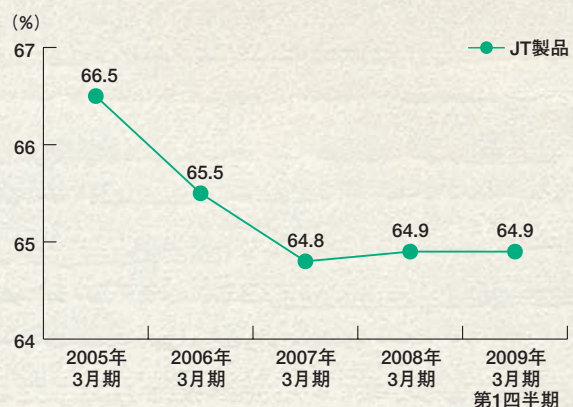
少と、減少幅が縮小して見える結果となりました。

一方、JTシェアについては、前年度比横ばいの64.9%となりました。これは主にコンビニエンスストアを中心とした対面販売を行う小売店への販売促進活動、マイルドセブン・ファミリーを中心とした積極的な販売促進活動を実施したことによるものです。

なお、マイルドセブン・ファミリーのシェアは主に「マイルドセブン・インパクト・ワン・100's・ボックス」の投入が寄与したことから対前年度比0.3%ポイント増の32.3%となりました。

今後もブランド及び各販売チャネルに対して積極的な投資を行い、2期連続でシェアの増加を目指します。

■図1 JT製品の市場シェア



「マイルドセブンいごち研究所」 URL <http://mild-seven.jp>



世の中にあるいろいろな「いごち」をマイルドセブン独自の視点で研究・開発し、お客様にお届けするWebサイト上のバーチャル機関です。研究所の情報は随時更新中。詳しくはWebサイトをご覧ください。

※Webサイトをご覧いただくには、専用のIDとパスワードが必要です。IDとパスワードは成人喫煙者の確認をさせていただいた方に対してのみ発行しております。詳細はWebサイト (<http://mild-seven.jp>) でご確認ください。

「マイルドセブンいごち研究所」活動の一部をご紹介します！

Paradise-AO



湘南・由比ヶ浜に今年もオープンした海の家「Paradise-AO」。「スペシャルビーチメシ」や音楽ライブなど、大人がゆったりと過ごせる「いごち」の良さを体験できます。
※2008年8月31日をもって終了。

Blue Windy Night



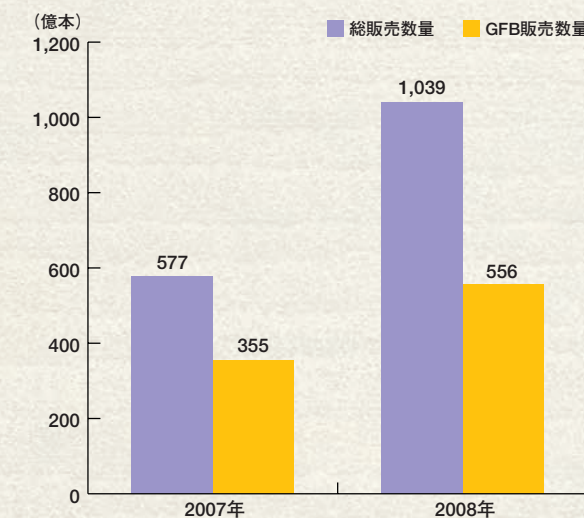
六本木ヒルズ52階「マドラウンジ」がよりラグジュアリーな空間としてリニューアルオープン。上質な時間を愛する大人のお客様に“Blue Windy Night”を開催。“一番上質な夜”を演出します。
※イベント (Blue Windy Night) の情報は随時更新されます。

海外たばこ事業

海外たばこ事業の2008年1-3月期の販売数量は、ギャラハー社を連結したことに加え、「ウィンストン」がロシア、ウクライナ、フィリピン、スペイン、トルコ、イタリアで、「キャメル」がイタリア、スペイン、ロシアで大幅に伸張したこと、「マイルドセブン」が韓国、台湾、ロシアで順調に伸びていること等により、前年同期に対し461億本増加し、1,039億本となりました。

※海外たばこ事業は2008年1-3月期を連結

■図2 1-3月期 販売数量実績



医薬事業

研究開発状況としましては、肥満症治療薬「JTT-553」及びC型肝炎治療薬「JTK-652」が開発中止となりました。一方、ロシュ社に導出

した脂質代謝異常治療薬「JTT-705」及びギリアド・サイエンシズ社に導出したHIV感染症治療薬「JTK-303」が導出先においてフェーズ3に移行しました。今後とも研究開発活動の強化、及び戦略的な導出入機会の探索を図っていきます。

■ 医薬事業 臨床開発品目（2008年7月31日現在）

開発名	開発段階	適応症	詳 細	権 利
JTT-705（経口）	国内：Phase2	脂質代謝異常	HDL（高密度リボ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リボ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出（同社ではPhase3）
JTT-130（経口）	国内：Phase2 海外：Phase2	高脂血症	MTPを阻害することにより、コレステロール及びトリグリセリドの吸収を抑制し、脂質値を低下させる高脂血症治療薬	
JTK-303（経口）	国内：Phase1	HIV感染症	HIV（ヒト免疫不全ウイルス）の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害するインテグラーゼ阻害薬	米国ギリアド・サイエンシズ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出（同社ではPhase3）
JTT-302（経口）	海外：Phase2	脂質代謝異常	HDL（高密度リボ蛋白：善玉コレステロール）中のコレステロールをLDL（低密度リボ蛋白：悪玉コレステロール）に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	
JTT-305（経口）	国内：Phase2 海外：Phase1	骨粗鬆症	副甲状腺細胞のCaSRに作用し、血中Caの感知を阻害することで副甲状腺ホルモンの分泌を促し、骨の代謝回転を高めることにより骨形成を促進する骨粗鬆症治療薬	
JTT-552（経口）	国内：Phase2	高尿酸血症	腎臓における尿酸の再吸収に関与するURAT1の働きを阻害することにより、尿中への尿酸排泄を促進させ、血中尿酸値を低下させる高尿酸血症治療薬	
JTT-651（経口）	国内：Phase1	2型糖尿病	グリコーゲン分解酵素であるGPの働きを阻害することにより、肝臓から血中への糖放出を抑制し、血糖を低下させる糖尿病治療薬	
JTS-653（経口）	国内：Phase1	鎮痛、過活動膀胱	知覚神経に存在するTRPV1の働きを阻害することにより症状を改善する鎮痛薬・過活動膀胱治療薬	
JTT-654（経口）	海外：Phase1	2型糖尿病	HSD-1の働きを阻害することにより、過剰なグルココルチコイド作用を抑制する糖尿病治療薬	

食品事業

7月より、加工食品事業及び調味料事業を加ト吉グループに集約し、事業統合を進めております。飲料事業については従来の事業運営の仕組みを維持し、引き続き、競争優位性の確立に

努めていきます。また、安全管理の徹底・改善をグループ一丸となって推し進めており、国内検査センターでの輸入冷凍食品の農薬検査の開始、外部専門家の当社顧問への招聘、原材料情報等の積極的な開示等、一層の食の安全性の確立に取り組み、お客様からの信頼を得ることができるよう努めています。

2009年3月期業績予想

国内及び海外たばこ事業において、特殊要因により一時的に数量実績が強めにでていること、原材料費や販促費等は通年でほぼ計画通り推移するとみていること、為替市場の動向が引

き続き不透明なため想定レートを変更しないことから、2009年3月期の業績予想の修正は行っておりません。

■表2 2009年3月期業績予想（2008年5月1日公表）

（単位：億円）

	2008年3月期実績	2009年3月期見込	増減
税込売上高	64,097	66,100	2,002
EBITDA*	6,020	5,930	△ 90
営業利益	4,305	3,110	△ 1,195
経常利益	3,626	2,780	△ 846
当期純利益	2,387	1,480	△ 907

※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費

●将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、以

下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度末 (2008年3月31日)	当第1四半期末 (2008年6月30日)	増減金額
資産の部			
流動資産	1,234,695	1,287,251	52,555
固定資産	3,852,518	3,284,579	△ 567,938
有形固定資産	763,332	727,554	△ 35,777
建物及び構築物	281,742	263,052	△ 18,689
機械装置及び運搬具	218,973	205,698	△ 13,275
土地	157,380	159,548	2,167
その他	105,234	99,254	△ 5,979
無形固定資産	2,759,407	2,236,599	△ 522,807
のれん	2,106,887	1,668,251	△ 438,635
商標権	613,496	532,918	△ 80,578
その他	39,023	35,429	△ 3,593
投資その他の資産	329,778	320,424	△ 9,353
資産合計	5,087,214	4,571,831	△ 515,382

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度末 (2008年3月31日)	当第1四半期末 (2008年6月30日)	増減金額
負債の部			
流動負債	1,284,396	1,397,256	112,860
固定負債	1,648,188	1,473,992	△ 174,196
負債合計	2,932,584	2,871,248	△ 61,336
純資産の部			
株主資本	2,106,311	1,905,192	△ 201,119
評価・換算差額等	△ 30,238	△ 279,061	△ 248,822
新株予約権	185	247	61
少数株主持分	78,370	74,203	△ 4,166
純資産合計	2,154,629	1,700,582	△ 454,046
負債及び純資産合計	5,087,214	4,571,831	△ 515,382

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会計基準の変更による、旧RJRIンターナショナル買収に伴うのれんの償却により減少しました。また今年度の期首において、過年度分の償却相当額をのれん及び株主資本に含まれる利益剰余金から減額処理しました。

円高の影響により、在外子会社の資産・負債の邦貨換算額が圧縮されました。

円高の影響により、評価・換算差額等に含まれる為替換算調整勘定が多額のマイナス計上となりました。

連結損益計算書

(単位:百万円)			
科 目	前第1四半期 (2007年4月1日から 2007年6月30日まで)	当第1四半期 (2008年4月1日から 2008年6月30日まで)	増減金額
売上高	1,219,784	1,719,819	500,035
売上原価	981,004	1,394,538	413,534
売上総利益	238,779	325,280	86,500
販売費及び一般管理費	145,441	214,833	69,391
営業利益	93,337	110,447	17,109
営業外収益	6,699	6,433	△ 265
営業外費用	9,086	44,329	35,242
経常利益	90,950	72,551	△ 18,399
特別利益	10,366	1,355	△ 9,011
特別損失	1,661	24,740	23,079
税金等調整前四半期純利益	99,656	49,166	△ 50,489
法人税、住民税及び事業税	34,836	30,509	△ 4,326
少数株主利益	1,720	1,745	25
四半期純利益	63,099	16,910	△ 46,188

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

国内たばこ事業における販売数量の減少等があったものの、海外たばこ事業においてギャラハー社を、食品事業において加ト吉グループを連結したこと等により増収となりました。

会計基準の変更に伴う海外たばこ事業におけるのれんの償却開始や国内たばこ事業における販売促進費の増加等があるものの、ギャラハー社を連結したこと等により、増益となりました。

連結子会社の外貨建社債等の期末評価において為替差損が発生したこと及びギャラハー社連結に伴う支払利息の増加等により、減益となりました。

廃止社宅の取壊し撤去費用を含む関連損失の発生、固定資産売却益の減少及び成人識別自販機導入費用の増加等により、減益となりました。

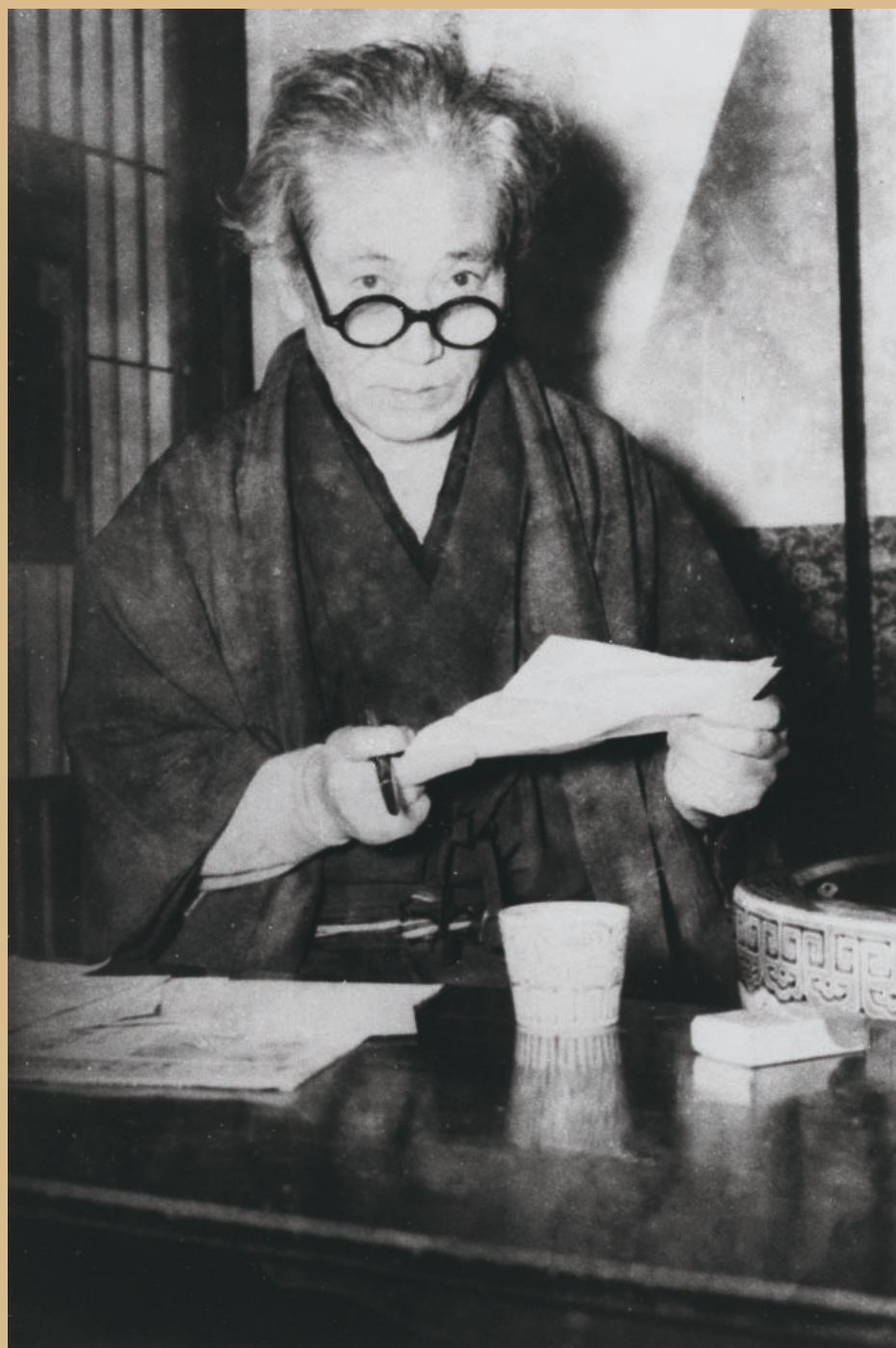
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)			
科 目	前第1四半期 (2007年4月1日から 2007年6月30日まで)	当第1四半期 (2008年4月1日から 2008年6月30日まで)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,566	△ 31,808	△ 43,375
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,707,167	△ 25,612	1,681,555
財務活動によるキャッシュ・フロー	727,349	102,436	△ 624,912
現金及び現金同等物に係る換算差額	35,318	△ 43,742	△ 79,061
現金及び現金同等物の増減額	△ 932,932	1,273	934,206
現金及び現金同等物の期首残高	1,179,522	215,008	△ 964,513
現金及び現金同等物の四半期末残高	246,589	216,281	△ 30,307

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

前1四半期にギャラハー社株式の取得があったことによるものです。

前1四半期に主にギャラハー社株式取得に係る資金調達を目的として、金融機関からの借入を実施したことによるものです。



徳川夢声

たばこを一服—— 「話芸の神」が生み出す“間”の妙味

徳

川夢声がたばこに出会ったのは、すでに映画の活動弁士として働き始めた二十歳のときだ。弁士とは、無声映画の時代に映画の内容を上映時に説明する職業だった。活動写真の弁士、略してカツベンと呼ばれた。

夢声が秋田にできる映画館からオープニングの弁士として招かれたときのこと。約束の日に東京からはるばる秋田まで出かけてみたものの、当時は呑気なもので、弁士の夢声が到着しても建物がまだ完成していなかった……。

「映画館は、はたして完成しますか？」
「ンだ！」

それからずいぶん待たされた。ただしその間に秋田の地酒を覚え、そのうまさを忘れられなくなるのだが、いっしょに「ゴールデンバットの味も覚えた」という。

徳川夢声の人気を決定づけたのは、戦争中に吉川英治の剣豪

小説『宮本武蔵』を語ったラジオ放送。武蔵と小次郎が、二刀流と“物干し竿”のような長刀で対決するシーンで、気合いと互いの“間”を表現する夢声の話芸は、ラジオの前の人々をひきこませ、まるでその場に居合わせたような迫力に、思わず人々も、武蔵に次は小次郎にと息を合わせ、息を潜めた。

呼吸を合わす。そう、徳川夢声の芸は間合いを合わす芸、“間”の芸であった。

また夢声は「週刊朝日」の対談記事のホスト役を長く続けた。対談相手には芸術家や科学者あるいは著名な経営者まで、さまざまな人が登場したが、いつも彼のユーモアと話術によってゲストからさまざまな話題を引き出した。事前の勉強もしたようだが、初対面の相手と話の間を合わせるには、はたして、たばこ一服の“間”がちょうど良かったのではないだろうか。

早稲田大学大隈図書館の初代

館長だった市嶋春城が、
「談話の際には喫煙は多少の興奮を起こし、談話に力を添えるものである。沈黙の人も喫煙によりて、口の封を開くことがある」と、雑誌「文藝春秋」の有名な『巻頭随筆』に書いたのは1932年（昭和7）の3月号。

「どんな雄弁の人でも立て続けに話をすると息詰まることもある。その時はたばこ一服で息をつく、その瞬間に話のつづけざまを一考する便利がある。休息もなく一気に話すと相手も困る……。たばこの一服は瞬間であっても分別が一閃する。説きたいことを説く場合、婉曲にものを言わねばならぬ時などは、喫煙がいつも便利を与える……」

徳川夢声の芸の“間”と、彼の会話の話法とは、このたばこの一服の“間”と似ていたのではないだろうか。

『グレート・スモーカー 歴史を変えた愛煙家たち』（祥伝社新書）より一部転載
写真提供 毎日新聞社

Musei Tokugawa
(1894年 - 1971年)

1894年 島根県益田市で生まれる
1913年 活動写真の弁士となる
1939年 NHKラジオで『宮本武蔵』の朗読を始める
1955年 菊池寛賞受賞

徳川夢声——無声映画時代の人気活動弁士から漫談家となり、日本に初めて放送局ができる大正の末頃からラジオで、のちにテレビに出演して活動をした。昭和20～30年代のNHKラジオ「話の泉」の名回答者、NHKテレビ「こんにゃく問答」の名司会者。

事業本部長
インタビュー

■ たばこ事業本部長 ■

Kumakura Ichiro

熊倉一郎



Q 国内たばこ事業の概要を教えてください。

A 国内たばこ事業は、JTの中核を担う事業です。たばこ事業で長年にわたり培ってきたノウハウ・技術は、まさに世界のトップレベルです。国内市場の総需要減少により事業環境は厳しさを増していますが、お客様の多様なニーズに応える新商品のタイムリーな市場投入、マイルドセブンなどの主要ブランド価値向上の継続的な取り組みなどにより、約2/3のシェアを獲得しています。

Q シェア向上への取り組みについて教えてください。

A 昨年度は国内たばこ販売実績において、1985年の会社化以来、初めてシェア反転を成し遂げることができました。JTの旗艦ブランドであるマイルドセブンに、組織力を集中させた結果です。マイルドセブンは、当社の国内たばこ販売の約半数を占める最も重要なブランドです。1977年にマイルドセブンは発売されましたが、JT流のアメリカンブレンド技術とチャコールフィルターを組み合わせ、「マイルドな味わい」という新規カテゴリーを創り上げた革新商品です。現在、日本のみならず韓国・台湾などの東アジア市場では、チャコールフィルター商品がポピュラーとなっていますが、その先駆はマイルドセブンです。マイルドセブンは発売から30年以上にわたり、日本のトップブランドであり続けています。これは、「マイルドセブン」ブランドがさらなる成長力を有していることの証左です。このことを、営業、製造、開発それぞれの組織が明確に共有して、「マイルドセブン」のブランド力強化、そしてシェア奪回に取り組んできました。

Q 今後の目標達成への取り組みについて教えてください。

A 今年度もマイルドセブンを中心とする主要ブランドの強化に積極的に取り組みます。その第一弾が、5月より発売を開始し、順次全国展開した「マイルドセブン・インパクト・ワン・100's・ボックス」です。この商品は、「吸い応え・うまさ」を武器に、伸張著しいセグメントである1mg市場において、他社よりも多くのお客様を早期に獲得し、マイルドセブンのブランド価値を向上することを目的に投入したものです。これらの主要ブランドをきめ細かな営業活動で強力にサポートし、ブランド価値とシェアの向上に取り組んでまいります。

「マイルドセブン・インパクト・ワン・100's・ボックス」
 タール値：1mg/本
 ニコチン値：0.1 mg/本
 価格：300円（20本入り）
 フィルタータイプ：チャコールフィルター

Q 「taspo(タスポ)」普及への取り組みについて教えてください。

A 未成年者の喫煙や未成年者へのたばこの販売は法で禁じられています。未成年者の喫煙防止は、社会全体の要請であることはもちろん、たばこ業界としても最重要課題として位置づけ、力を注いできました。この取り組みの一環として、「taspo」対応成人識別たばこ自動販売機の運用が開始されました。「taspo」は、お客様が自動販売機を利用される際、成人であることを確認するためのICカードであり、これを持っていなければたばこ自動販売機は利用できません。2008年3月から段階的にスタートし、7月からは全国稼働しています。JTはリーディングカンパニーの責務として、「taspo」の普及活動に率先して取り組んでいます。現在のところ、「taspo」は他のICカードの普及スピードと比べると群を抜いた速さで浸透し、普及枚数は753万枚に達しています（7月26日現在）。未成年者喫煙防止という趣旨を改めて振り返り、一人でも多くのお客様に「taspo」を持っていただくために、引き続き取り組みを続けていきます。



「taspo」



「taspo」申し込みサポートコーナーを全国各地で展開

Q 最後にたばこ増税に対する考え方をお聞かせください。

A たばこは約2,700万人のお客様に親しまれている大人の嗜好品です。たばこに関する規制が強化される中、お客様はマナー向上やたばこをお吸いにならない方々への配慮に努めておられます。既に一箱約190円という個別物品税の中でも最も高い水準の税を負担されているお客様に、さらに税負担を強いることは、到底お客様の納得を得られるものではありません。社会保障費の財源確保のため、消費税増税の代わりにたばこ税を大幅増税するという報道もありますが、社会保障費などの財源をなぜ、愛煙家の皆様だけが負担しなければならないのか、これは全く税の公平性に欠ける論理であり、安易な議論といわざるを得ません。

国内たばこ市場は成人人口の減少や高齢化の進展により、構造的な減少傾向にあります。2003年、2006年に増税が行われましたが、そのたびに消費の減少が加速し、当初期待された税の増収は実現しておりません。したがってたばこの担税力は既に限界に達しているといえます。大幅な増税は大規模なたばこ離れを引き起こすことは必至であり、期待する増収効果は得られるとは思えません。

加えて、仮にたばこの価格が「1,000円」となった場合、近隣諸国に比べて突出した高価格となり、密輸などの不正取引の横行を招くことも考えられます。また、大規模なたばこ離れにより、たばこ耕作農家、たばこ販売店をはじめとするたばこ業界及び地域経済に壊滅的な影響をもたらします。たばこ税増税は大衆課税の強化に他ならず、私たちは断固反対いたします。

ブランド力・組織力を原動力に、
競争に打ち勝ち、シェアを向上させる

「CSR報告書2008」を発行しました

JTでは、ステークホルダーの皆様にJTグループの社会的責任(CSR)の考え方や、取り組みをより深くご理解いただくために、「CSR報告書2008」を発行しました。

作成にあたっては、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションを通じていただいたご意見、そして、昨年度の報告書に対していただいたアンケートなどへのご意見を参考とさせていただいています。

CONTENTS

- トップメッセージ
- 特集
- 第1章 JTグループの経営
- 第2章 事業を通じたCSRの取り組み
- 第3章 地球環境への取り組み
- 第4章 社会と共生する「良き企業市民」を目指して



「CSR報告書2008」の記事から



特集ではたばこ業界を挙げて取り組んでいる成人識別たばこ自動販売機の取り組みを紹介しています。

海外における取り組みとして、海外たばこ部門の環境・安全衛生の取り組みや社会貢献活動を取り上げています。



将棋で「ココロ」を育てたい。

JT将棋日本シリーズ

こども大会／プロ公式戦

今年で29回目を迎える「JT将棋日本シリーズ こども大会／プロ公式戦」は、6月14日(土)「信越・北陸大会」を皮切りに、11月22日(土)「東京大会」まで全国11地区で開催いたします。

「JT将棋日本シリーズ」日程 (9月以降)			
大会名	開催地	開催日	会場
北海道大会	北海道	9月23日(火・祝)	北海道立総合体育センター
四国大会	香 川	9月27日(土)	サンメッセ香川
福岡大会	福 岡	10月 4日(土)	福岡国際会議場
大阪大会	大 阪	10月25日(土)	大阪市中央体育館
東京大会	東 京	11月22日(土)	東京体育館



熊本大会 こども大会決勝の様子

「JT将棋日本シリーズ」とは

本イベントは、「将棋で『ココロ』を育てたい。」を大会テーマに、将棋を指せる小学生以下のこどもなら誰でも参加できる(事前申込制)“指して学ぶ”「こども大会」と、全局公開対局のプロ公式棋戦として開催される“見て学ぶ”「プロ公式戦」を開催いたします。

また事前プログラムとして、プロ棋士が小学校などを訪問し実施する「こども将棋教室」を全開催地区で開催しております。このような趣旨にご賛同いただき、毎年、文部科学省、文化庁、開催地区地方自治体及び教育委員会、青年会議所等からご後援いただいております。



詳しくはホームページ (<http://www.jti.co.jp/JTI/shogi/>) をご覧ください。

「ひろえば街が好きになる運動」活動中!



ひろえば街が
好きになる運動

市民参加型清掃活動「ひろえば街が好きになる運動」は、「『ひろ』という体験を通じて『すてない』気持ちを育てたい」という願いを込めて、全国各地の催事で、自治体・学校・ボランティア・各種催事の実行委員会や参加団体など多くの皆様と活動を進めています。

各地の会場では「ひろえば街が好きになる運動」の特設ブースを設置し、広く参加を呼び掛けるとともに、参加をいただける方にはJTオリジナルの清掃ツールを提供し、会場内に落ちているごみや吸いがらを回収していただいております。

「ひろえば街が好きになる運動」今後のスケジュール (9月)

都道府県	催事名称	開催日時
富山県富山市	おわら風の盆	9月 1日(月)～2日(火)
北海道函館市	はこだてエコフェスタ2008	9月 7日(日)
福井県敦賀市	敦賀まつり	9月 7日(日)
静岡県下田市	ビッグジャワ-2008	9月 6日(土)～7日(日)
秋田県秋田市	第8回あきたエコ&リサイクルフェスティバル	9月 6日(土)～7日(日)
東京都目黒区	第32回 目黒のSUNまつり	9月14日(日)
山形県寒河江市	平成20年度寒河江まつり	9月15日(月)
福島県会津市	会津秋まつり	9月23日(火)
神奈川県秦野市	第61回 秦野たばこ祭	9月27日(土)～28日(日)
大分県大分市	第42回 大分生活文化展	9月27日(土)～28日(日)
長野県塩尻市	環境と食の生活フェア	9月28日(日)

※開催スケジュールは天候等の影響で変更する場合がございます。ご参加される方は下記URLより詳細をご確認ください。

「ひろえば街が好きになる運動」最新情報 → hiromachi.jp

日本中でごみを集めるのは、日本中にマナーを広めたいからです。



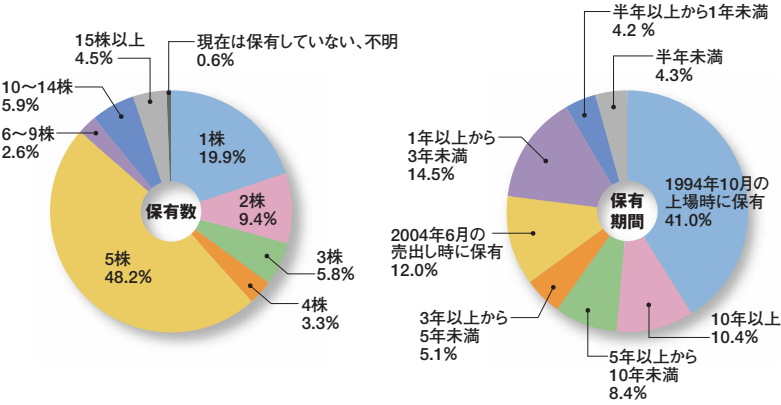
「CSR報告書2008」は、JTウェブサイト「JT delight world」でご覧いただけます。

▶▶▶ <http://www.jti.co.jp/JTI/csr/>

株主様アンケート結果のご報告

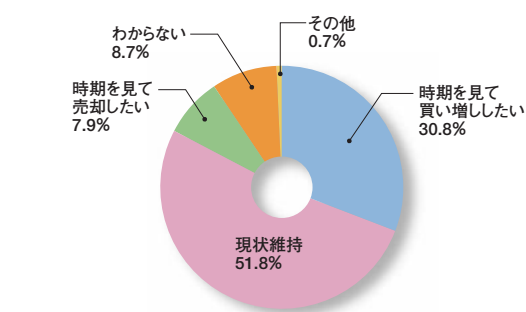
2008年6月の株主優待お届け時に実施しました株主様アンケートに対し、8,190通、約2割の株主様からご回答を賜りました。ご協力いただきました株主の皆様へお礼を申し上げますとともに、その集計結果の一部をご報告いたします。今回のアンケート結果については今後の経営及びIR活動に活かしていきたいと考えております。

●JT株の保有数、保有期間を教えてください。



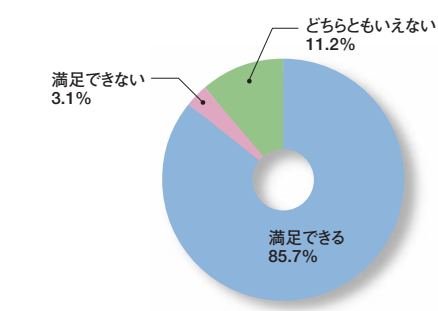
5株保有されている株主様が約半数、上場時から保有されている株主様が約4割となっています。平均保有株式数は5.1株、平均保有期間は8.2年になります。

●当社株式の保有スタンスは。

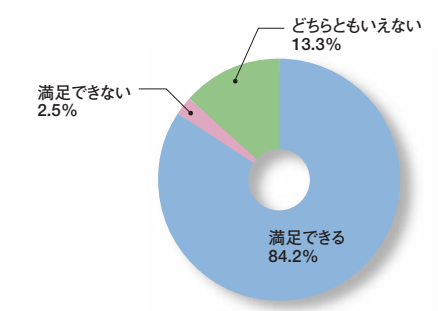


「時期を見て買い増ししたい」「現状維持」という株主様が8割を超えています。

●株主優待品（飲料製品詰め合わせ）の内容はいかがでしたか。

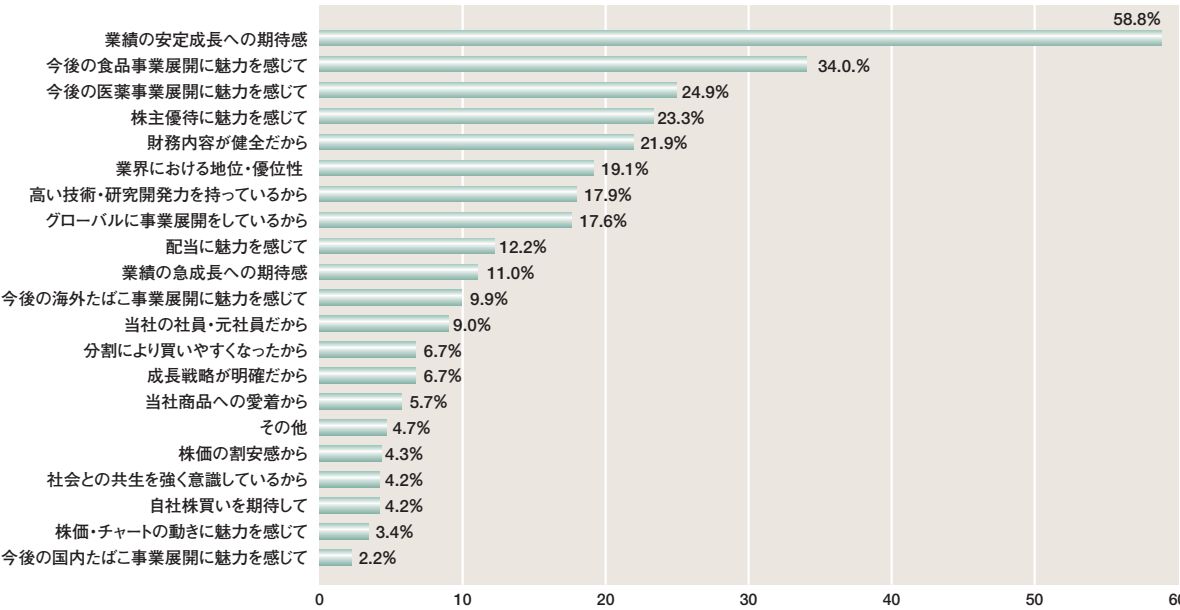


●株主優待品（新潟魚沼産コシヒカリごはん）の内容はいかがでしたか。



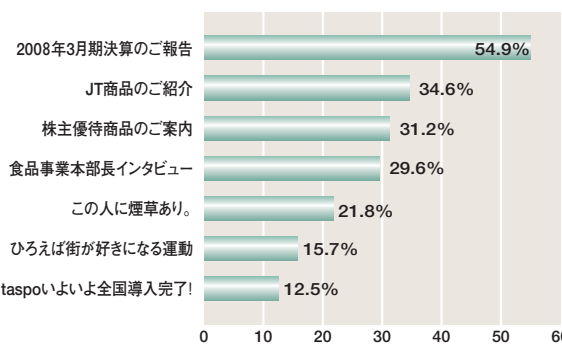
今回の優待品については、当社飲料製品の詰め合わせに加え、当社グループに加わりました株式会社加ト吉のご紹介として、「新潟魚沼産コシヒカリごはん」を贈呈いたしました。どちらもご好評をいただきました。

●当社株式をどのような理由で保有されましたか。（複数回答可）



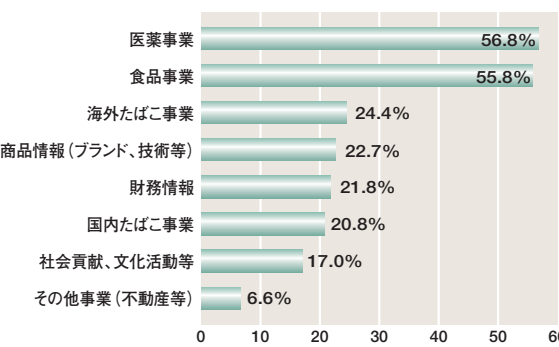
「業績の安定成長への期待」が約6割と高くなっています。「今後の食品事業展開に魅力を感じて」「今後の医薬事業展開に魅力を感じて」といった、多角化事業への期待も大きくなっています。また、「株主優待に魅力を感じて」JT株式を保有される株主様が前回より増加しています。

●業績報告書で関心を持たれた記事はどれでしたか。（複数回答可）



「2008年3月期決算のご報告」へのご関心が高く、株主の皆様の業績への関心の高さを改めて実感しました。業績成長への株主様のご期待に沿うべく、企業価値の向上に努めてまいります。また、「株主優待商品のご案内」「JT商品のご案内」「食品事業本部長インタビュー」と、食品事業に対して高いご関心をいただいています。食品事業については、安全管理体制を確立し、加ト吉グループとの事業統合を進めていく中で、株主様をはじめとした皆様からのご信頼を回復すべくより一層まい進する所存です。

●今後、充実が望ましい情報は何でしょうか。（複数回答可）



医薬事業や食品事業に関する情報の充実をご希望される株主様が多いという結果となりました。次号は医薬事業本部長インタビューの予定です。是非、ご覧ください。

健全な森林は、水や空気を育む、洪水や山崩れを防ぐ、木材を生産する、動植物の生息の場、地球温暖化を防ぐなど、さまざまな機能で暮らしや環境を守っています。けれども、現在日本では国産材価格の低下や担い手不足などの理由で、樹木の成長を促すための手入れが行き届かず、森林の機能が低下するなど荒れた森が増えています。

森の未来を考える「JTの森」活動

JTでは、事業を支えてくれる自然の恵みへの感謝の思いと、地球環境を大切にする気持ちから国内外で植林／森林保全活動に取り組んでいます。

JTの森の活動は、2005年に和歌山県中辺路町の森で第1号がスタートし、活動場所は現在5か所。植林だけではなく間伐、枝打ち、下草刈りなど荒れた森の再生や健全化に寄与するさまざまな森林保全活動を行っていることが特徴です。

また、活動期間終了後も地元の方々の力で森林を維持していけるよう、森林保全に必要な作業道造営などの支援も行っています。

必要な手入れや期待する機能も地域や森によって異なっています。JTの森の活動は「森を再生したい」と願う地域の方々と共にそれぞれの地域にあった整備プランをつくり、一つずつ形にすることで持続可能な森づくりをめざしています。



A 手入れの遅れている針葉樹林の間伐。間伐によって森の中に光が差し込むことで下層の植物が生長し、森の土壌も豊かになる。(JTの森 奈半利)
B 下草刈りの様子。苗木の成長を妨げる雑草を刈り払う。(JTの森 智頭)
C 活動3年目を迎える「JTの森 小菅」の苗木も、シカなどの食害にあわない大きさにまで成長。(JTの森 小菅)
D 広葉樹と針葉樹の植栽により、皆伐地だった山の森林再生をめざす。(JTの森 中辺路)
E 整備前の森。雑草やつるを刈り払うなど、樹木の育成を助ける手入れが必要。(JTの森 中津川)
F 針葉樹の間伐し、広葉樹を植栽する混交林化によって水源の森としての機能向上が期待される。(JTの森 小菅)



「JTの森 智頭」
鳥取県八頭総合事務所 農林局長
寺坂安雄さん

昭和50年代後半から木材価格が低迷して、森林所有者だけでは山を守れない状態が続いており、森林、林業は厳しい状況です。そのような中、企業の社会貢献活動の一環でこのような森づくりをされているというのは、非常に素晴らしい取り組みだと思っています。みんなで森林を守っていくことは、これからますます貴重な取り組みとなると考えています。

関係者コメント



「JTの森 小菅」
小菅村役場 源流振興課長
佐藤英敏さん

「JTの森」として森林再生の一端を担っていただき、皆さんが小菅村に入ってくださることは村の地域再生にもつながりますので、このような形で地域活動をしてくれる企業があるということを感じています。参加された方々は村の自然や文化に触れて元気になり、都会で疲れたらまた小菅に来てほしいと思います。そんな形でつながっていけばありがたいと思います。

● 海外における植林／森林保全活動 ●

アフリカでは、木材が家庭用燃料などに使用されることから、樹木伐採に伴う森林破壊が近年社会問題となっています。中でもタンザニアとマラウイは、アフリカでも有数の葉たばこ産地としてJTグループと密接な関係にあり、また、葉たばこの乾燥にも木材が使用されています。そこで森林再生の重要性を考慮し、JTとJTインターナショナルは2007年1月からタンザニアとマラウイで植林／森林保全活動を開始しました。植林に加えて、天然

の森林の保全、木材消費量の低減、灌漑、安全な水の確保や公衆衛生の向上にも計画的に取り組んでいます。



マラウイにおける苗木の育成

■ JTとたばこ関連2団体 たばこ大幅増税への反対を表明

JTは7月1日、全国たばこ販売協同組合連合会、全国たばこ耕作組合中央会とともに、自由民主党の谷垣禎一政調会長に対し、昨今議論されているたばこ税の大幅増税に反対する申し入れを行いました。また、3者は同日に共同で記者会見を開き、マスコミに対してたばこ税の増税反対を訴えました。

会見に出席したJTの山田良一副社長は、増税反対の大きな理由として (1) さらなるたばこ税の増税は愛煙家の納得が得られない、(2) 社会保障は国全体でまかなっていくべき制度であり、たばこを吸う人だけが負担するというのは公平性を欠く、(3) 過去の例や日本の人口構造等から見た場合、たばこ税を増税しても期待される増収効果は得られない、(4) たばこは合法の嗜好品であり、消費削減を目的とした増税はすべきではない、(5) たばこ税の増税は、たばこ産業

に関わる人たちに壊滅的な影響をもたらす、と説明し、「愛煙家、販売店、農家の方々とともに、増税反対への理解を深めていただけるようがんばっていきます」と述べました。



記者会見するJTの山田良一副社長（左）、全国たばこ販売協同組合連合会の松井茂会長（中央）、全国たばこ耕作組合中央会の税所次行会長（右）

■ たばこの気になるニオイを抑えた、ナッツ風味の新製品「キャメル・ナッティー・ライト・ボックス」福岡県限定で発売

JTは、ナッツ様の香味が新しい、キャメルの新製品「キャメル・ナッティー・ライト・ボックス」を7月上旬に福岡県限定で発売しました。

「キャメル・ナッティー・ライト・ボックス」は、キャメルの特性である、香ばしくほの甘いナッツ様の味わいの中に、ほろ苦さを感じていただける深い味わいに仕上げています。また、当社独自技術のD-specを採用し、たばこの気になるニオイを抑制しています。

「キャメル・ナッティー・ライト・ボックス」
タール値：6mg/本
ニコチン値：0.5mg/本
定価：320円（20本入り）
フィルタータイプ：チャコールフィルター

■ リッチ&ローストな香ばしさ「キャビン・ローストブレンド・100's・ボックス」北海道限定で発売

JTは、キャビン・ファミリーから生まれた新コンセプト商品「キャビン・ローストブレンド・100's・ボックス」を7月上旬に北海道限定で発売しました。

「キャビン・ローストブレンド・100's・ボックス」は、「喫茶店で香ばしさにつつまれながらくつろぐ深い時間」という新コンセプトのもと、淹れ立てのコーヒーの香りにも通じる、香ばしいたばこの香りが引き立つ製品となっております。

「キャビン・ローストブレンド・100's・ボックス」
タール値：8mg/本
ニコチン値：0.6mg/本
定価：300円（20本入り）
フィルタータイプ：チャコールフィルター

JT商品のご案内

ルーツ「アロマブラックホットブレンド」

275gボトル缶/130円
(希望小売価格 消費税別)

リニューアル



- ホット専用無糖ブラックコーヒー、ルーツ「アロマブラックホットブレンド」がリニューアル。これまでの美味しさはそのままに、2種の焙煎手法を駆使しホット専用コーヒー豆をブレンドすることで「淹れ立ての香り」をさらに追求しました。
- コールド品同様、キャップには滑りにくい「スリップレスキャップ」を採用しました。



「ホット専用」でさらに香りたく!

「麺屋匠さぬきうどん」

1食入 (300g)

9月1日
発売



- さぬきうどんの特長である「コシと風味」にこだわった冷凍うどんです。小麦粉100%使用で、つなぎを使わず、加ト吉独自の配合で作りました。
- スープは化学調味料を使わず、ダシ、抽出エキス、天然酵母エキスを使用。2段ダシとり工程、低濃縮製法で自然な香りと昔ながらの味わいを再現しています。



麺とダシにこだわりぬいた本格派!

辻利

500mlペットボトル/140円
(希望小売価格 消費税別)

好評発売中



- 創業萬延元年、京都宇治の老舗茶舗「辻利一本店」の協力を得て開発。「辻利一本店」が創業から代々継承してきた「茶葉の目利き・ブレンド」をうまく調和させた「素材そのものの味を活かした品の良いお茶」に仕上げました。
- 「本格・こだわり」の演出を図り、竹細工をモチーフとした新型ボトルを採用しています。



厳選された国産茶葉のみを使用

お弁当大人気! シリーズ「グラタンのセチキン」

6個入 (126g)

9月1日
発売



- 九州産若鶏「安心咲鶏®」※注の上に、お子様が大好きなマカロニグラタンをのせて、オーブンでこんがり焼き上げました。
- マカロニグラタンは、国産ほうれん草、国産ぶなしめじ入り。冷めてもやわらかくジューシーで、お弁当にピッタリです。

※注 抗生物質、抗菌剤などの薬剤が配合されていない飼料だけで育てられた安全・安心な鶏肉です。



とろ〜りクリーミーなホワイトソース

株式の諸手続きについて

●名義書換をするには？

株式を購入されたり、株券保管振替制度のご利用を取り止められた時には、お早めに名義書換の手続きをお取りください。名義書換の手続きがお済みでない場合には、株主総会の招集ご通知をはじめとした各種発送物がお手元に届かないばかりでなく、配当金等のお支払いについても以前の名義の方に支払われることになります。

◎名義書換の手続き

①三菱UFJ信託銀行(株)又は野村證券(株)にお越しいただく場合

三菱UFJ信託銀行(株)の本支店又は野村證券(株)の本支店へ、株券と印鑑(お届出印となります)をご持参ください。その場で名義書換請求書にご記入していただき、一旦株式をお預かりして手続きをさせていただきます。手続きが終了し、お手元に株券が戻るまでには10日前後かかります。**書換手数料は不要です。**

②他の証券会社を通じて行う場合

上記以外では、証券会社でも名義書換を依頼することができます。必要なものは上記と同じですが、**書換手数料がかかります**、また場合によっては**手続きに時間がかかることもあります**ので、**手数料額・所要日数等詳しくは当該証券会社におたずねください。**

③郵便をご利用の場合

名義書換請求書を郵送するなど、名義書換に郵便をご利用になることもできます。詳しくは三菱UFJ信託銀行(株)にお問い合わせください。

●住所変更をするには？

株主総会招集ご通知、配当金領収証(旧郵便振替支払通知書)又は配当金計算書、株主優待商品等はご登録の住所あてにお送りさせていただいております。引越し等により、ご住所に変更があった場合には、三菱UFJ信託銀行(株)又は野村證券(株)へ速やかにお届出をお願いいたします。

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引の証券会社等で手続きをお取りください。

◎住所変更の手続き

①三菱UFJ信託銀行(株)又は野村證券(株)にお越しいただく場合

三菱UFJ信託銀行(株)の本支店又は野村證券(株)の本支店へ、お届出印をご持参ください。その場で変更届にご記入し、ご提出していただきますと、手続きをさせていただきます。手数料は不要です。

②郵便をご利用の場合

三菱UFJ信託銀行(株)にお電話いただきますと、変更届をお送りいたしますので、必要事項をご記入のうえ、ご返送ください。株券のご提出は不要です。ご返送の費用についてはご負担いただくこととなりますが、それ以外には手数料はいただきません。

●配当金の受取方法は？

①配当金のお受取方法の種類

配当金のお受取方法については、現金受取と口座振込がございます。**口座振込をご選択いただきますと安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます。**

現金受取をご選択の株主様には、配当金領収証(旧郵便振替支払通知書)をお送りいたしますので、お近くのゆうちょ銀行又は郵便局でお早めにお受け取りください。

口座振込をご選択の株主様には、あらかじめご指定いただいた銀行・ゆうちょ銀行等の口座に配当金 が直接振り込まれます。また、期末(中間)配当金計算書もお送りいたします。

②現金受取から口座振込への変更

現在、現金受取を選択されており、これから金融機関等への口座振込を希望される株主様は、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行(株)へご連絡ください。

●配当金関係の書類が届かない場合、又は配当金領収証(旧郵便振替支払通知書)を紛失した、あるいは払渡し期間を過ぎてしまった場合は？

上記の理由等により、配当金をお受け取りいただけ なくなっている株主様は、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行(株)へご連絡ください。

株式の諸手続きについてのお問い合わせ先は

当社株式の手続きにつきましては、下記、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行(株)までお問い合わせください。また、同行本店及び全国各支店並びに野村證券(株)全国本支店におきましても各種手続きのお取り次ぎをいたしますのでご利用ください。

なお、住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各 用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求につきましては、フリーダイヤル(0120-244-479)で24時間承っておりますので、ご利用ください。

●お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711
(受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
郵便物送付先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
各種手続用紙のご請求
フリーダイヤル 0120-244-479
(三菱UFJ信託銀行(株)24時間テレホン自動音声応答サービス)

■役員

取締役

取締役会長 涌井 洋治
代表取締役社長 木村 宏
代表取締役副社長 武田 宗高
代表取締役副社長 住川 雅明
代表取締役副社長 熊倉 一郎
代表取締役副社長 山田 良一
取締役 大久保憲朗
取締役 小泉 光臣
取締役 古谷 貞雄
取締役 新貝 康司
取締役相談役 本田 勝彦

監査役

常勤監査役 立石 久雄
常勤監査役 塩澤 義介
監査役 村山 弘義
監査役 藤田 太寅

執行役員

社長
副社長 (コンプライアンス・財務・食品事業担当)
副社長 (CSR・企画・人事・監査担当)
副社長 (たばこ事業本部長 兼 特機事業担当)
副社長 (コミュニケーション・総務・法務担当)
専務執行役員 (法務責任者)
常務執行役員 (たばこ事業本部 マーケティング&セールス責任者)
常務執行役員 (たばこ事業本部 R&D責任者)
常務執行役員 (たばこ事業本部 製造統括部長)
常務執行役員 (たばこ事業本部 原料統括部長)
常務執行役員 (医薬事業部長)
常務執行役員 (医薬事業部 医薬総合研究所長)
常務執行役員 (食品事業本部長)
常務執行役員 (企画責任者)
常務執行役員 (コミュニケーション責任者)
執行役員 (たばこ事業本部 ブランド統括部長)
執行役員 (たばこ事業本部 R&D副責任者)
執行役員 (たばこ事業本部 事業企画室長兼渉外企画責任者)
執行役員 (食品事業本部 飲料事業部長)
執行役員 (人事責任者)
執行役員 (財務責任者)
執行役員 (総務責任者)

木村 宏
武田 宗高
住川 雅明
熊倉 一郎
山田 良一
下村 隆一
小泉 光臣
岩波 正
飯島 謙二
久野 辰也
大久保憲朗
石黒 繁夫
古谷 貞雄
岩井 睦雄
志水 雅一
藤崎 義久
前島 宏敏
佐伯 明
永田 亮子
松本 智
宮崎 秀樹
千々岩良二

■ 株価の推移 1994年10月27日上場～2008年7月 当社株価（東証終値,月間）

